

子ども食堂だより

vol. 7

2022年
1月発行

“子ども食堂図書室”にご支援いただきました！

日本電気硝子株式会社様より、年間10か所の子ども食堂へ図書の寄贈を5年にわたり継続支援していただきます。滋賀県社会福祉協議会では、本と出会い、本を読む楽しさに触れる場のひとつになればと、“子ども食堂図書室”の取り組みをすすめています。

今回は7月に行った「子ども食堂図書室の推進に向けたアンケート」の結果をもとに寄贈先を決め、NPO法人レイカディアえにしにの会に本棚の製作を依頼し、図書と本棚のセットでお届けをすることとなりました！

2021年度寄贈先

コミュニティ食堂てんびんの里みなみ・むさっ子食堂・にじのいえ・スエばあちゃん食堂・かめの子ども食堂・のぞみちゃん食堂・おいで子ども食堂・なかのごはん・やんちゃ寺食堂・りんりんJBC食堂(10か所)



なかのごはん



むさっ子食堂

ペイント大作戦！
みんなで本棚にお絵描きをしたり、裏にはカラフルな絵の具で手形を押しましたよ！



寄贈先は、この“子ども食堂図書室”の取り組みの趣旨に賛同し、一緒に推進していただける子ども食堂です。子どもにとっての「本」は、さまざまな世界との出会いであり、その出会いが豊かな育ちにつながります。“子ども食堂図書室”で本との出会いが広がっていくことを願っています。

子ども食堂へのあたたかいご支援ありがとうございます。



令和3年7月より、旭食品株式会社様・株式会社平和堂様と「商品寄贈に関する覚書」を締結し、毎月1回の食品のご寄付をいただくことになりました。

今回の取組みは、月1回、食品ロスの有効活用を目的として、旭食品株式会社様が食品スーパーへの納入期限を超えた商品(※品質には問題なく、賞味期限内の食品)を株式会社平和堂様の物流センターへ持ち込み、今年6月に開始した株式会社平和堂様の精米寄付の物流網に乗せて、本会へ一括でご提供いただくというものです。

生活協同組合コープしが様から毎月、食品ロスの削減や資源有効活用のため、余剰品として集められた食品をご寄付いただき、(株)関西丸和ロジスティクス様には、寄付物品の配送でご支援をいただきます。第1回目となる今回は608品の食品を提供いただきました。



昨年に引き続き、社会福祉法人 共生シンフォニー様より、3770個のクリスマスクッキーのご寄付をいただきました。お申込みいただいた67団体のみなさまにお送りさせていただきます。クッキーのパッケージはとても可愛く、素敵なクリスマスプレゼントに子どもたちは大喜びだったとの声をたくさんいただきました。

子ども食堂あおぞら(守山市)
びちよ ほんわか食堂(野洲市)
がもう子ども食堂まんぷく(竜王町)

みなさんから送っていただいた「子ども食堂開催結果報告書」のコメントをご紹介します。他の子ども食堂の様子を知っていただく機会になればうれしいです!(一部抜粋)

大学生一人ひとりがこどもに関わり、「次はこうしたい」という思いをふりかえりて語ってくれました。先生を目指していた大学生が合格発表の報告をしてくれました。
●晴嵐みんなの食堂(大津市)

クリスマス前のごちそう弁当にしました。メニュー:白ごはん(ふりかけ付)・ハンバーグ・きんぴらごぼう・おさつスティック・みかん・大根サラダ・ウィンナードックおかし
●きのもと子ども食堂(彦根市)

パーティーを地域のボランティアの方々に作成いただく等感染対策に注意をし開催しました。子どもたちの笑顔がなによりよりのやりがいに感じました

●日吉台子ども食堂(大津市)

嫌いなものが多い子どもでも「少し食べる」と変化がでてきた。少食ではあるがみんなと同じように時間内に食べ終えることもできました。

●わつなぎ食堂(高島市)

サンタクロースからのプレゼントや餅つき大会を行いました。雪が降る寒い日でしたが、会場は熱気に包まれにぎわいを見せました。

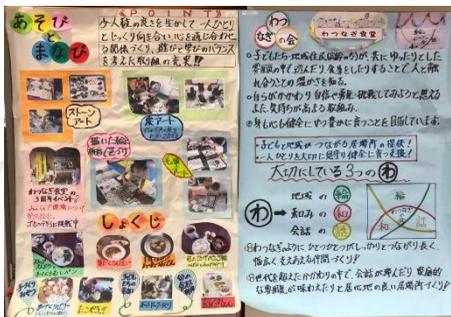
●新旭駅前ふれあい食堂(高島市)

各地の動き ~県内の子ども食堂さんの皆さんが工夫しながら様々な取り組みをされていますので紹介します!~

同じ地域の子ども食堂同士の情報交換の場として、各市町社会福祉協議会などが中心となり、交流会や情報交換会を開催されています。

12月2日は高島市の子ども食堂連絡会が開催され、県社協からも参加してきました!高島市の保健所から感染症対策の情報提供や、子ども食堂の皆さんからは、日々の悩みごとや来年度に向けて話し合える場になりました。

「わつなぎ食堂」で、大切にしている3つの“わ”地域の“輪”・和みの“和”・会話の“話”のお話や、活動の様子を、写真入りで分かりやすく伝えるポスターを作成されていました!



おたがいさまkids食堂(東近江市)

地元の木材の廃材を活用して、子ども食堂の看板を作成したり、日本の伝統的な“囲炉裏”という空間を体験したり古民家を活かして様々な活動をされています。囲炉裏で、シイタケやエビなども焼いて親子で楽しむ空間になりました。



「子ども食堂だより」は、子ども食堂を運営しているみなさんに向けて2か月に1回の発行を目指しています。ご意見やご感想、他の食堂さんにも知ってほしい取り組みや質問がありましたら、ぜひ下記までお問合せ下さい。

滋賀の縁創造実践センター 滋賀県社会福祉協議会

〒525-0072 草津市笠山七丁目8-138
TEL 077-567-3924 FAX 077-567-5160
E-mail shiga-hug@shigashakyo.jp

遊べる・学べる淡海子ども食堂について詳しくはこちら!
「子どもの笑顔はくくみプロジェクト」HPをご覧ください。

<http://shiga-hug.jp>



申込み
・
問合せ